

北沢の不法投棄の 解決に向けて(19)

町では、町民などを対象に最終処分場に対する理解を深めることを目的として、先進地視察を実施しています。那珂川町になってから、各種団体、グループの方々が12団体、約300人に最終処分場を実際に見ていただきました。

視察先は、埼玉県寄居町の「埼玉県環境整備センター」と茨城県笠間市の「エコフロンティアかさま」を中心に実施しています。

今回は、最終処分場の先進地視察について説明します。

「埼玉県環境整備センター」は全国で最初につくられた県営の管理型最終処分場で、県内の一般廃棄物や産業廃棄物を受け入れています。また、彩の国資源循環工場があり廃棄物のリサイクル、中間処理や廃棄物発電の工場など9社が立地しています。

また、「エコフロンティアかさま」は県出資の(財)茨城県環境保全事業団により運営され、平成17年8月に供用を開始した最新の技術で建設された最終処分場です。埋め立て容量は馬頭最終処分場の約3倍で240万㎡になります。

最終処分場について皆さん

はいろいろなイメージをお持ちだと思います。どうぞご自身の目で実際に処分場をご覧になってください。

行程は「埼玉県環境整備センター」を午前9時に出発し、午後から1時間30分位の視察時間になり、夕方6時位に戻る予定です。茨城県の「エコフロンティアかさま」については、午前・午後どちらでもよく、視察時間は2時間程度、往復で3時間程度になります。

今年度についても、団体やグループを対象に継続して実施していきたいと考えておりますので、よろしく願います。

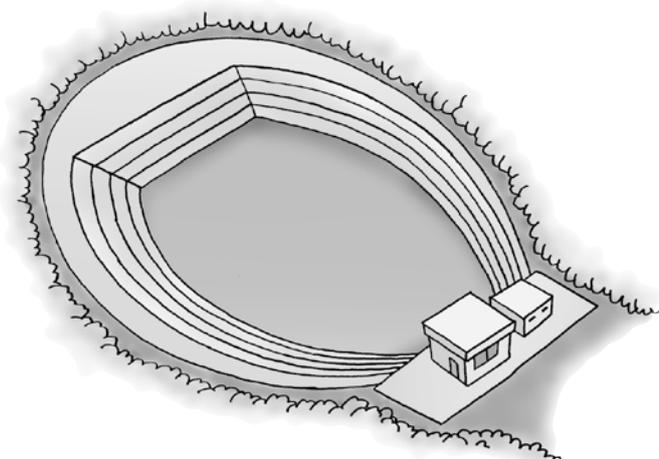
相談窓口の開設

馬頭最終処分場について、町民の皆さんの疑問にお答えし、ご意見やご要望をお伺いするため、県と共同で相談窓口を開設しています。

相談日 毎週水曜日(当分の間)
 時間 午後1時～午後6時
 場所 那珂川町役場本庁2階 第3会議室
 問い合わせ 県 馬頭処分場整備室 ☎028-623-3227
 町 環境整備対策室 ☎0287-92-1110



詳しくは 環境整備対策室
 (☎0287-92-1110)
 までお気軽にご相談ください。
 次回は、それぞれの処分場について紹介したいと思います。



「住民と住民」



国際交流員
アンドリュー・シューク

先月、姉妹都市であるホースヘッズ村親善訪問団の11人が那珂川町を訪れました。その前の月、私たち那珂川町の訪問団17人が1週間ほど姉妹都市に滞在しま

した。米国にあるホースヘッズ村と交流が始まったのは1990年でした。そして、正式に1993年4月に「国際親善姉妹都市盟約書」に旧馬頭町の白寄町長とホースヘッズ村の副村長のスウィートさんがサインしました。ところで、日本で初めて姉妹都市提携を結んだのは長崎市とアメリカのミネソタ州にあるセントポール市という都市でした。1955年に締結され、歴史上重要なことでした。そのセントポール市は人口が約28万人で、現在世界の9つの都市と姉妹都市を結んでいます。姉妹都市交流というと、いろいろな社会的な目的があり、教育、文化、産業、経済など各分野にわたる交流を行っています。

なぜ姉妹都市交流が大切なのかというと、世界が小さくなっているからです。工業が発展したことで、飛行機での世界旅行がしやすくなってきて、そして世界中どこのニュースでも、すぐに私たちは知ることができます。私たちは世界の一家族の中にいるのだということ、私たちにはそれぞれアイデンティティがあるということがわかれば、国際理解が深められるようになります。

さて、ホースヘッズ村との盟約書を見た私の感想です。まずは教育。児童・生徒や教員の皆さんも、ホームステイやホースヘッズ村の先生たちと交流し、また、来日時にはたくさんの生徒・先生が交流に参加できると思います。

それから文化。わが国の美術や生活を紹介してあげればあげるほど、自分の国の文化も自覚することができます。

それから産業。那珂川町には農業や工場があるので、経営指導者の皆さんとホースヘッズ村の産業を見学に行ったり、ゼミに行ったりしてはどうでしょうか。例えば、地球温暖化という問題が世界中どこでも影響されると言われているのですが、姉妹都市と話し合いをしてお互いに関心のある事項について意見を交換してみると、両町村の繁栄、それから世界的な協力が得られ、問題の解答をもっと見つけられるでしょう。

それから住民福祉の発展。姉妹都市とお互いの子どもの教育と成長、お年寄りの福祉、それから障害のある住民を含めて、姉妹都市のことを理解するといいいでしょう。そうすれば、両町村の福祉の発展につながるでしょう。

1993年4月14日に盟約書が作られたことを記念して、世界平和のことも書かれていましたが、教育、日米文化、産業、経営を通じて、住民と住民同士の交流、まちづくり、姉妹都市の友好親善を目指してお互いにならねばならないと思います。

寄贈ありがとうございます

- 福祉基金へ
 - 十万円 岡 忠一様(盛泉)
 - 十万円 菊池 藤一様(矢又)
 - 一万七千四百円 (有)益子建築・ゴルフコンペ様(株) 関東フーズ合同
- 奨学基金へ
 - 十万円 岡 忠一様(盛泉)
 - 十万円 菊池 藤一様(矢又)
 - 十万円 戸部 正子様(盛泉)
 - 五万円 佐藤 フキ様(健武)
 - 五万円 荒井 智子様(健武)
 - 五万円 神岡 恵津子様(健武)
 - 五万円 小高 恵子様(和見)
- 教育文化基金へ
 - 十万円 岡 忠一様(盛泉)
 - 十万円 菊池 藤一様(矢又)
- 図書館へ
 - 五万円 松崎有美子様(馬頭)
 - 五万円 戸部 正子様(盛泉)
 - 五万円 佐藤 フキ様(健武)
 - 五万円 神岡 恵津子様(健武)
 - 五万円 小高 恵子様(和見)
- 美術館へ
 - 五万円 荒井 智子様(健武)
 - 五万円 松崎有美子様(馬頭)
- 馬頭西小へ
 - 一輪車三台 グランドゴルフ愛好会様
- 小川幼稚園へ
 - DVD一台/ラジカセ二台
 - むつみ会(小川幼稚園保護者会)様
 - お手玉百五十個 河野カツ子様(小川)
- 社会福祉協議会福祉振興基金へ
 - 五万円 小高 恵子様(和見)
 - 五万円 神岡 恵津子様(健武)
- 社会福祉協議会へ
 - 五万円 松崎有美子様(馬頭)
- 善意銀行へ
 - 八千円 匿名(391回)